

保護者の皆様

小平市立小平鈴木小学校

校長 井 口 修

新型コロナウイルス感染症に係る学級閉鎖（臨時休業）について

学級閉鎖とは

集団が生活する場である学校は、学校感染症に罹患した児童に出席停止という措置をとります（学校保健安全法）。新型コロナウイルス感染症等、流行（波）があり感染力が強い感染症に罹患した児童が発生し、学級内で感染が広がっている可能性が高い場合、感染症対策として学級全体を「学級閉鎖」します。学級閉鎖後、授業を再開し、さらに感染者が発生した場合、再び学級閉鎖となることがあります。学年や学校全体で実施することもあります。以下、新型コロナウイルス感染症に係る学級閉鎖の判断基準をお知らせします。

いずれかの状況が生じた場合、教育委員会と協議の上、学級閉鎖の実施を判断します。

- ・ 同一の学級において、複数名の児童の新型コロナウイルス感染が判明した場合。
- ・ 新型コロナウイルス感染が判明した児童が1名でも、未診断の風邪等の症状がある児童が複数いる場合。
- ・ 新型コロナウイルス感染が判明した児童が1名判明し、複数の濃厚接触者がいる場合。
- ・ その他、教育委員会や校長が必要と判断した場合。

学級閉鎖になったら 閉鎖が決定した学級（当該学級という）には、詳細を別途通知します。

- ① 出席停止であり、期間中は欠席扱いになりません。
- ② 新型コロナウイルス感染症対策のための学級閉鎖期間は、5日程度が目安です。
- ③ 学童保育にお子さんを預けることができません。

学級閉鎖のお知らせ

<前日に決定する場合>

前日に判断した場合、教育委員会との協議が決まり次第（遅くとも20時頃までに）、当該学級にスクールメールでお知らせします。当該学級は翌日から学級閉鎖となります。習い事も含め、外出を控えてください。

<当日に決定せざるを得ない場合>

当日朝に判断した場合、教育委員会との協議が決まり次第、スクールメールでお知らせします。12時までにお知らせできた場合、当該学級は、当日午後から学級閉鎖となります。風邪等の症状がない児童は、当日の給食を食べ、13時20分頃下校となります。できる限りお迎えをお願いします。お迎えが難しい当該学級の児童は、一斉の下校となります。帰宅予想時刻に、ご自宅が留守でないことが望ましいのですが、諸事情もあると思われます。発達年齢や児童個々の状況に合わせ、どのような対応をするか、ご家族で話し合っておいてください。12時以降にお知らせした場合は、その日の下校予定時刻通りに下校し、その時点で学級閉鎖となります。その後の外出は控えてください。当日に決定した場合も、学童保育を利用することはできません。

【お願い】

- ◎「鈴木小の感染予防策（先日配付）」を再度ご確認ください（HPにも掲載中です）。
- ◎児童や同居のご家族に感染者、濃厚接触者が発生した場合は、直ちに学校にご連絡ください。
- ◎休日は、児童の感染が判明した時のみ、連絡経路として小平市役所（☎042-341-1211）に連絡してください。（教育委員会を経由して校長に連絡が入り、週明けから学級閉鎖を実施する場合があります。）
- ◎インフルエンザの時と異なり、学級閉鎖になった学級を全校には公表いたしません（小平市共通の方策です）。

たたかうべき相手は人ではなくウイルスです。感染症への正しい理解と思いやりの心を大切に、学校はコロナ教育を行います。感染したり濃厚接触者になったりした子どもたちやご家族の人権をしっかりと守ることをお約束します。

